

講義科目	: 栄養教育論実習Ⅱ (69期生)	単位数	: 1
担当	: 阿部 稚里	学習形態	: 選択科目
		栄養士免許必修科目	

講義の内容・方法および到達目標

本実習では1年次に習った栄養教育論の内容を発展させ、自ら企画をプレゼンテーションし、各ライフステージの小集団に対する栄養教育を行う。お互いに評価することによって、集団に対する栄養教育を行う基本的な知識・技術を身につけることを目的とする。

あらゆるライフステージ別の栄養教育に参加することによって、ライフステージ別の栄養教育の重要な項目を学ぶことを到達目標とする。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション・集団に対する栄養教育の特徴
- 第2回 ライフステージ別食に関する基本事項の収集
- 第3回 ライフステージ別食に関する基本事項のまとめ
- 第4回 ライフステージ別食に関する基本事項の質疑応答
- 第5回 集団に対する栄養教育案作成
- 第6回 集団に対する栄養教育のプレゼンテーション案作成
- 第7回 集団に対する栄養教育のプレゼンテーション準備
- 第8回 集団に対する栄養教育のプレゼンテーション発表・評価
- 第9回 集団に対する栄養教育の準備
- 第10回 集団に対する栄養教育の媒体作成
- 第11回 集団に対する栄養教育のリハーサル
- 第12回 集団に対する栄養教育の発表 (前半学生)
- 第13回 集団に対する栄養教育の発表 (後半学生)
- 第14回 集団に対する栄養教育の媒体評価
- 第15回 集団に対する栄養教育の発表内容に関する討論

教材・テキスト・参考文献等

- ・教科書は指定しない。
- ・参考図書は随時実習中に紹介する。

成績評価方法

- ・評価割合は、ライフステージ別食に関する基本事項の内容15%、栄養教育案の評価15%、栄養教育のプレゼンテーション評価20%、集団に対する栄養教育の実施の評価20%、栄養媒体の評価15%、1回のレポートの評価15%である。
- ・毎回出席を取り、5回を超える欠席をした場合は、評価対象外となる。

その他

- ・積極的に討論し、お互いに学び合う姿勢を大切してください。